

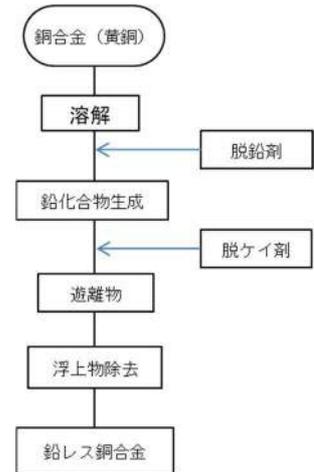
銅合金中の鉛除去方法（黄銅中）（特許第3909308号）

本発明は、鉛を含んでいる銅合金から鉛を除去する特許です。鉛を含んだ銅合金は、水への鉛浸出が懸念されることから使用が制限されています。そこで、鉛を含んだままで再利用ができないスクラップの銅合金から、鉛を除去する技術を開発しました。

特に、鉛を含んだ黄銅に顕著な効果があります。スクラップになった銅合金を鉛レス材として再利用することに結びつくため、銅資源の有効利用方法として期待できます。



鉛入り黄銅と鉛除去後の黄銅



工程図